



代表取締役社長CEO おおしま かつとし 大島 克俊

略歴

1978年生まれ
2002年 4月 当社入社
2005年 10月 上野営業所長
2013年 4月 営業企画開発部長
2017年 4月 執行役員営業企画開発部長
2021年 6月 取締役就任
2023年 4月 最高営業責任者 (CMO)
2024年 6月 代表取締役就任 (現任)
社長最高経営責任者 (CEO) (現任)

株主の皆様へ

このたび、代表取締役社長CEOに就任いたしました大島克俊です。就任にあたり、株主の皆様にご挨拶を申し上げます。当社グループは、これまで業界特性に対応した広告会社として、クライアント企業の業績発展を支援する活動を続けてまいりました。今後も企業理念を軸に、当社グループの持続的成長の実現に向けて、堅実に、着実に、強い組織を築いていきたいと考えております。また、経営環境の急速な変化に適応すべく、これまで以上に変革に挑戦し続け、様々な戦略課題に取り組んでまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2024年3月期連結会計年度のご報告

当連結会計年度におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られるものの、エネルギーや原材料価格の高騰による消費者物価の上昇もあり、依然として先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客であるパチンコホール業界においては、2022年11月より導入された次世代パチスロ機において、2023年4月に注目機種が導入されたこともあり、業界活性化への期待が高まる傾向にありました。

パチンコホール広告市場においては、次世代機導入による需要に加え、2023年1月に警察庁より公表された「ぱちんこ営業における広告及び宣伝の取扱いについて」の通達によって、各都道府県においてパチンコホールの広告規制見直しの動きがあったことなどもあり、広告需要の回復が期待されたものの、次世代機導入に必要な投資資金確保のため、広告費支出は抑制傾向が続きました。さらに、2023年10月より施行されたステルスマーケティング規制などにより、多くのパチンコホールがインフルエンサーなどを活用したインターネット広告を見合わせたことから、同需要は急減しました。

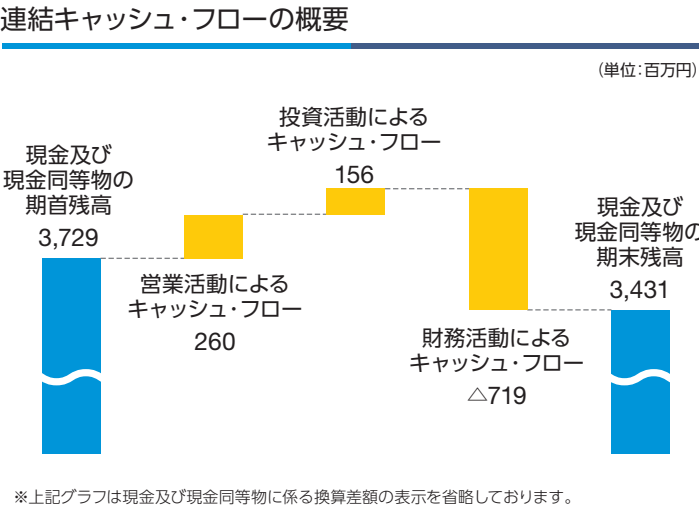
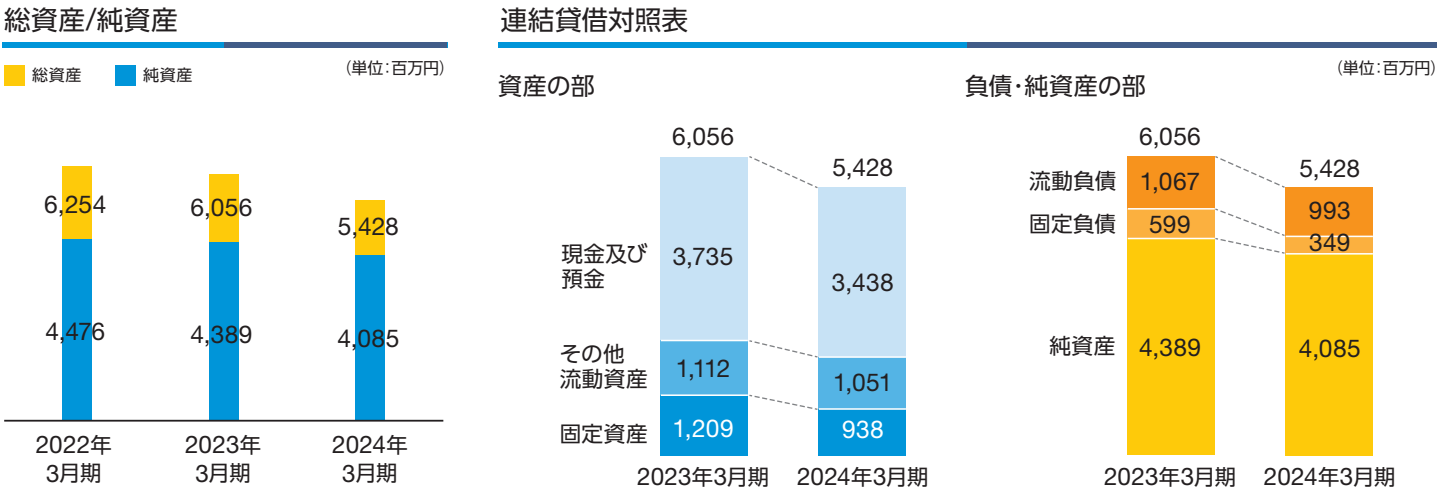
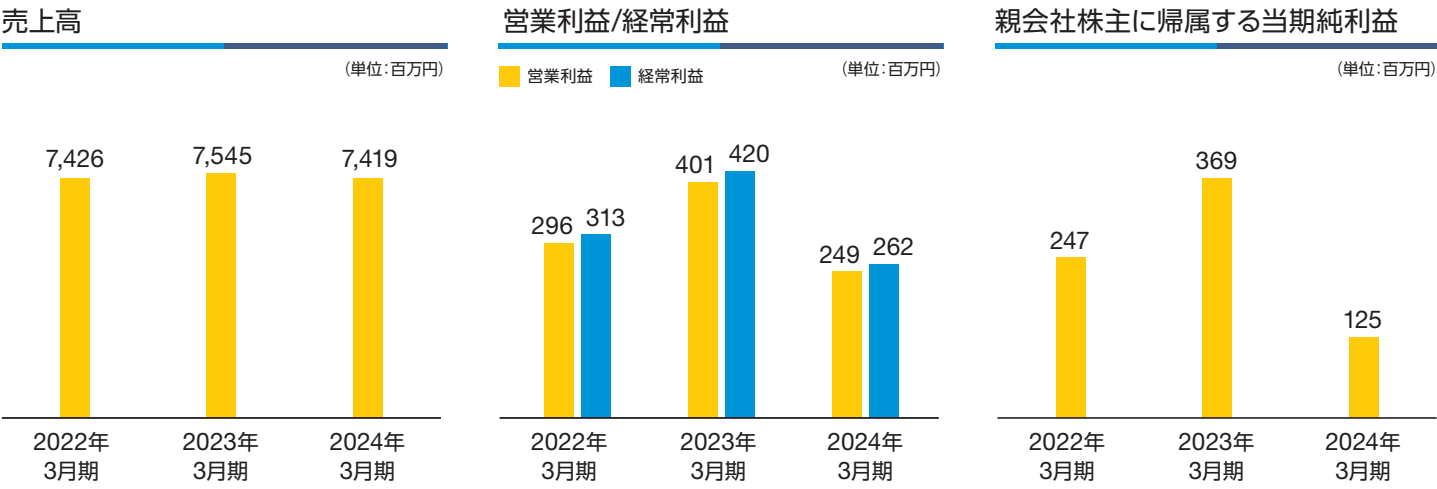
一方で、パチンコホール以外の広告分野については、フィットネス施設や住宅関連広告分野をはじめ、広告需要は増加基調にあります。

こうした環境下で、当社グループでは主力の広告事業において、パチンコホール広告分野の最大化に努めました。さらには、パチンコホール以外の顧客開拓、取引深耕を推進し、収益の底上げに向けた取り組みを進めてまいりました。

これらの取り組みの結果、当連結会計年度の売上高は7,419百万円(前年同期比1.7%減)と微減にとどまったものの、マージンの高いインフルエンサー広告の受注が激減した影響により、売上総利益は2,192百万円(同3.7%減)と減少しました。また、人員の増加や、昨今のインフレに対応するための賃上げ実施など、人的資本への投資の結果、販売費及び一般管理費が67百万円増加したことから、営業利益は249百万円(同38.0%減)、経常利益は262百万円(同37.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は、繰延税金資産の取り崩しの影響もあったことから、125百万円(同66.0%減)と大変、厳しい結果となりました。

2024年6月

連結財務ハイライト



株主還元に関する基本方針の変更

これまで

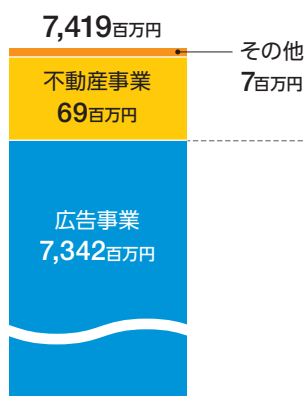
- ・ 目標配当性向50%を目安としておりました。

今後、

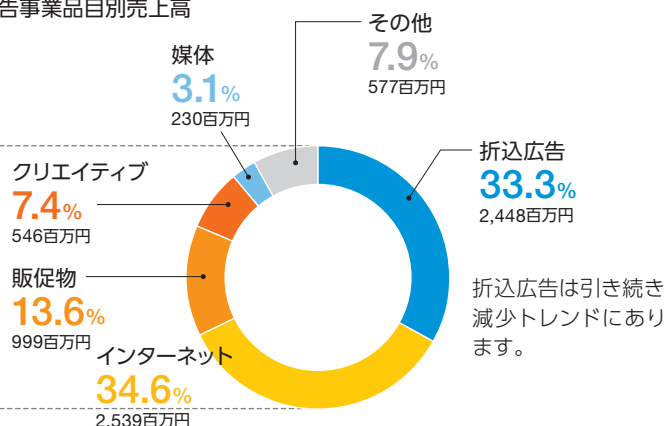
- ・ DOE6%程度を新たな目安として追加いたします。
- ・ DOE6%と配当性向50%で算定される金額のうち、いずれか高い方を一定の目安として配当を実施してまいります。
- ・ 資本効率の向上を重視し、適切なタイミングにおいて自己株式の取得を実施してまいります。

2024年3月期の実績

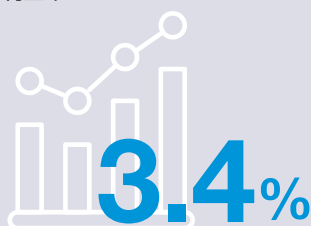
事業別売上高



広告事業品目別売上高



売上高営業利益率



利益率の高いインターネット広告需要が鈍化したことから、前年同期 (5.3%) と比較し低下しました。

自己資本当期純利益率

ROE
3.0%

当期純利益が急減したことから、前年同期 (8.3%) と比較し低下しました。

1株当たり当期純利益

EPS
10.17円

当期純利益が急減したことから、前年同期 (27.85円) と比較し大幅に減少しました。

配当金



1株当たり年間配当金

18円

(連結配当性向177.0%)

期初に公表した配当予想のとおり、実施しました。

自己株式取得総額

(取得期間:2023年5月22日～2023年6月16日)



218百万円

資本効率の改善を目的として、自己株式の取得を実施しました。

今後の対処すべき課題と施策

当社グループでは、取り巻く経営環境の変化に適応し、迅速で適切な経営判断とその推進を行うため、代表取締役の交代をはじめとした新たな経営体制に移行いたします。新体制の下、これまでの固定概念を払拭しチャレンジする企業文化を醸成してまいります。さらに、この先も当社グループの将来を担う次世代の人材を経営幹部として積極的に登用してまいります。

なお、新体制下では、次の2点を対処すべき課題と認識し、取り組んでまいります。

① パチンコホール広告分野の収益性改善

- ・「広告宣伝ガイドライン第2版」に則った、集客に貢献する広告、サービスの開発と販売
- ・休眠顧客の掘り起こしによる需要の創出
- ・生産性向上を目的とした、営業拠点の集約や、コストの最適化

② 需要の伸びが期待されるセクターでの顧客開拓

- ・主力のフィットネス施設や住宅関連分野のほか、学習塾や買取業、公営競技などのさらなる拡販、取引深耕

サステナビリティへの取り組み

ゲンダイエージェンシー株式会社は、環境、社会的責任、コーポレートガバナンスに配慮し、持続可能な社会や経済の発展を目指した取り組みの実践に努めてまいります。

環境
Environment
地球環境の保全に努め、事業活動を通じて社会の発展に貢献します。

ペーパーレスの取り組み
各種資料の電子化をはじめとする、紙媒体のデジタルシフトを推進しています。

省エネルギーの取り組み
クールビズの実践やテレワーク、フリーデスクの導入により、オフィスの効率化を図っています。

エコカー導入促進
社用車保有台数の**91.6%**

社会
Social
数多くのステークホルダーと共に発展できるよう、各種の活動に取り組んでいきます。

お客様
・斬新かつ高品質なサービスの提案
・地域に密着した事業活動
【連結拠点数 **23** 拠点】

従業員
・能力向上支援
・職場環境の整備
・福利厚生制度の充実

株主・投資家
・企業価値を高める経営の実践
目標とする経営指標(中期的な目標値)
売上高営業利益率(生産性と付加価値の向上) **10.0%**以上
ROE(資本効率の向上) **10.0%**以上
配当政策
DOE **6%**と配当性向 **50%**のいずれかが高い方を配当金算定の目安

地域社会
オフィシャルスポンサーとして、社会人ラグビーチームのクリーンファイターズ山梨を応援しています。

ガバナンス
Governance
持続的かつ信頼される企業として、法令を遵守し、健全で透明性の高い企業活動を行っていきます。

内部統制システムの整備
・コンプライアンス体制
・リスク管理体制
・情報管理体制
・内部監査
・内部通報制度

社外役員の取締役会・監査役会への出席状況
2024年3月期
取締役会 出席率 **100%**
監査役会 出席率 **100%**

会社概要 <2024年3月31日現在>

商号	ゲンダイエージェンシー株式会社 (GENDAI AGENCY INC.)
本社所在地	〒163-1429 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル29F TEL: 03-5308-9888 (代表)
設立	1995年4月
資本金	1億円
発行済株式総数	12,300,000株
業務内容	広告、宣伝に関する企画および制作
事業所	● 本社 ● 全国12営業拠点 (札幌、仙台、宇都宮、埼玉、東京、松本、名古屋、静岡、大阪、広島、福岡、鹿児島)
連結子会社	(株) ユーアンドユー／(株) ジュリアジャパン／ (株) ジールネット／(株) プレスエー／ (株) ランドサポート／(株) アーク

役員一覧 <2024年6月21日現在>

代表取締役 社長CEO	大島 克俊
代表取締役 COO兼CCO	上川名 弦
取締役 CFO	高 秀一
取締役 経理部長	両角 正人 (新任)
取締役	山本 正卓
取締役(社外)	田坂 正樹
取締役(社外)	姜 理恵
常勤監査役	安達 吉明
監査役(社外)	高野 健二
監査役(社外)	高岡 徹

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
一単元の株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務拠点	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 ☎ 0120-232-711
(同送付先)	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	(株) 東京証券取引所 スタンダード市場
公告方法	電子公告 ただし電子公告によることができない事故その他のやむをえない事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL	https://www.gendai-a.co.jp/

- (ご注意)
- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 - 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
 - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ゲンダイエージェンシー株式会社

東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル29F
TEL: 03-5308-9888 (代表)